

Crescendo

M E D I K I T A R T S C E N T E R くれっしえんど

音楽祭
特別号

vol.
3

23rd
MIYAZAKI INTERNATIONAL
MUSIC FESTIVAL
2018

第23回宮崎国際音楽祭

『若手にとって憧れの
宮崎国際音楽祭』



案内人

『若手にとって 憧れの 宮崎国際音楽祭』

お客様の「もっと知りたい」の声にお応えして、宮崎国際音楽祭を支える総勢約80名から成る「宮崎国際音楽祭管弦楽団」をクローズアップ！案内人は、管弦楽団メンバーの一人で若手ヴァイオリニストの会田莉凡さんです。「宮崎国際音楽祭管弦楽団」の魅力をはじめ、楽屋の様子や出演者の素顔などを楽しく紹介してくれました。

はじめまして、会田莉凡です。私の誕生日、1990年7月5日は、今年の音楽祭にも出演されるヴァイオリニスト・諏訪内晶子さんがチャイコフスキー国際コンクールで優勝された、まさに「当日」なのです……！両親がそのニュースをみて感動したことが、ヴァイオリンを始めるきっかけの一つになりました。大学2年の時に徳永先生に声を掛けていただき、第16回の音楽祭から管弦楽団のメンバーとして出演しています。

あいだ りほん
会田莉凡（ヴァイオリン）

Profile 東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース在学中の2012年第81回日本音楽コンクール第1位。岩澤麻子、鷲見健彰、徳永二男の各氏に師事。

魅力その① 各楽器のレジェンドたち



川崎和憲、川崎雅夫（ヴィオラ） 原田禎夫（チェロ） 上村昇（チェロ） 永島義男（コントラバス） 百瀬和紀（パーカッション）

管弦楽団には、音楽監督の徳永二男先生をはじめ御年70を超えても現役奏者として活躍し続ける方々が！ヴィオラには名教師の「ダブル川崎」。長きに渡り東京藝術大学で教授をなさった川崎和憲さんと、ニューヨークの名門ジュリアード音楽大学で今も後進の指導にあたる川崎雅夫さん。そしてチェロには自由奔放に生きまくる「世界の原田」こと元東京クワルテットの原田禎夫さんと、その好対照「京都の至宝」こと上村昇さん。このお二人のキャッチコピーの名付け親は、同じくチェロの山本裕康さん（神奈川フィル首席）です。毎年アロハシャツを着こなすコントラバスの永島義男さんや、去年のポップス・オーケストラのコンサートでは船長のコスプレまで披露した打楽器の百瀬和紀さん。演奏だけでなく存在そのものが「レジェンド」な方々です。

魅力その② コンサートマスターズと首席奏者陣



豪華すぎる出演者陣

徳永先生が「音楽祭の時期、東京をはじめ各地のオーケストラはどうなっているんだろう？と思うくらい宮崎に集結している」と心配されるほど、日本各地からコンサートマスターと首席奏者が勢ぞろい！なんといっても第1ヴァイオリンの5列目までコンサートマスターが並ぶ姿は壮観そのものです。また、普段は首席のイスにしか座らない方々もローテーションをして「宮崎ならではのポジション」から全力で演奏！このメンバーだからこそ生まれる爆発的なエネルギーを体感できるのもこの音楽祭の醍醐味です。それぞれが日本で有名なオーケストラプレイヤーでありながらも、宮崎では自分の楽団を離れてより自由に、人とのふれあいを楽しみながら、ここでしかできない音楽を追求されているお姿は毎年印象に残ります。

魅力その③ ソリスト、教授陣がオーケストラの中へ

普段は「ソリスト」として活躍したり、大学で教えていらっしゃる方々がオーケストラで弾く姿も、この音楽祭の特色のひとつ。漆原啓子さん、朝子さんと姉妹、川田知子さんら日本を代表する方々や、若手の小林美樹さん。そして、桐朋学園や東京藝大、東京音大、洗足学園、国立音大、さらに愛知や京都の県立・市立芸大など全国の音大で教授をされている方々も参加しています。

裏話① 楽屋の様子



華やかな舞台袖

この音楽祭はとてもファミリー感が強くてどこの現場でも「宮崎で一緒だったよね！」と会話が弾みます。それもそのはず、毎年バックステージも笑い声が絶えないのです。休憩時間になるとケータリングがある場所に皆さんが集い、いつも大盛り上がりです。また女性楽屋はコンサートで着るドレスがずらりと並びます。隣に座る人と色が重ならないよう、予め何着か用意。「そのドレス、どこで買ったの？」と情報飛び交い、世代を超えて大盛り上がり。ヘアアレンジだって得意な人にしてもらえます。

魅力その④ 若手の存在



徳永先生を慕う演奏家がたくさん出演

この音楽祭が20回を過ぎてもなおどんどん進化し続ける理由に、積極的な若手の起用が挙げられると思います。ベテラン勢だけでなく、「若いうちに現場で弾く経験をして、一流の人たちから学んで欲しい」という徳永先生のお考えがあり、最初は学生として参加した方々もいまや管弦楽団の中核メンバーに（美女軍団！）。そして故アイザック・スターンさんの教育プログラムを引き継いで始まった「ミュージック・アカデミーinみやざき」の修了生をはじめ、コンクールで優秀な成績をおさめた人たちをどんどん起用。留学していても音楽祭の期間だけ帰国する人たちも少なくなく、「お手本の宝箱」に触れさせてもらえる最高の機会は、若手にとって憧れの音楽祭なのです。

裏話② 宮崎での楽しみ



演奏会後のパーティー

とにかく宮崎は毎日の食事も大きな楽しみの一つ！挨拶がわりに「今日なに食べる？」という夕飯の相談。地鶏に宮崎牛、鉄板焼き、お寿司、釜揚げうどん……意見が割れて分かれることもありますし、お店がもうすでに音楽祭の方々に満席状態なことも稀ではなく、誰も諦めきれず定員ギリギリまで詰め込んだこともあり、それもまた良い思い出です。フルーツ大野のパフェも毎年恒例。決まって全部のせの「トロピカル」を選ぶ私（笑）。リハーサルが午後からだとか朝からゴルフに興じるパワフルな方々、オフ日があった年は青島まで足をのばしたり、お姉様方は美味しいお店をたくさん知っているし、10日間で行きつけのお店に行ききれなか配する人まで（笑）。「チェロ会」は焼肉率が高かったり、コントラバスは劇場まで全員で歩くのが日課だったり…。ハードスケジュールの中、皆さん宮崎を満喫しようとしています。

会田さんも大好きな、チョン・キョンファ



第10回音楽祭 ©K.Miura

おまけ 今年の楽しみ

今年のフィナーレは、歌劇「蝶々夫人」ですが、毎年オペラをひとつずつ演奏できるのはとても嬉しいです。今年は室内楽や大編成だけでなく弦楽合奏もあり、例年にも増して多彩なプログラムです。その中でも一番楽しみなのは、何と言っても韓国の大ヴァイオリニストであるチョン・キョンファさんがいらっしゃる事です……！情熱的で聴衆の心にダイレクトに語りかける彼女の演奏が昔から好きで、しかもCDが飛んでしまっって再生できないくらい愛聴していた（笑）ブラームスを聴けるだけでなく、同じ舞台で弾けるかと思うと、ひとつ夢が叶います。



若手の名前も覚えてくれている河野知事とのツーショット！今年も宮崎の皆さんに会えるのを楽しみにしています。

写真：会田さん提供

INFORMATION I

★ 新星たちによるコンサートを開催！



昨年の「新星たちのコンサート」の様子

今年3月に行った、音楽祭の教育プログラム『ミュージック・アカデミーinみやざき』では、世界の第一線で活躍する演奏家からレッスンを受講するため、全国から約60名が参加しました。「新星たちのコンサート」では、アカデミーのマスタークラスを修了し、優秀賞を受賞した6名が出演します。

5/12土

★ 新星たちのコンサート

会場 演劇ホール

料金 500円(自由席) ※音楽祭公演のチケット及び半券のご提示で入場無料

【出演者/曲名】 荒井里桜(ヴァイオリン) イザイ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 短調 作品27-4 第1楽章、第3楽章
 開 場 13:00 内尾文香(ヴァイオリン) ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77 第3楽章、第4楽章
 開 演 13:30 戸澤采紀(ヴァイオリン) ショーソン: 詩曲 作品25
 終 演 14:30 堀内星良(ヴァイオリン) J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第3番 長調 BWV1006
 五十嵐薫子(ピアノ) リスト: 3つの演奏会用練習曲 S144/R5 第3番変ニ長調「ため息」
 ビゼー/ホルヴィッツ: カルメン幻想曲
 重森光太郎(ピアノ) ショパン: パラード第4番 短調 作品52

※都合により曲目が変更になる場合がございます。

INFORMATION II

★ 音楽祭記念グッズをご紹介します♪

音楽祭のメインビジュアルを使ったオリジナルグッズを販売します。
 ご来場の記念にお買い求めください♪



タペストリーに！

- 音楽祭Tシャツ(白・黒) 2,000円
- メモ帳 200円
- クリアファイル 200円
- ポストカード(2種類) 各 150円
- 手ぬぐい 1,500円
- うちわ 300円
- 3色ペン 400円
- マグネット 200円

INFORMATION III

★ 音楽祭にちなんで作られるパンやケーキはこちら♪



シェラトン・グランデ・オーシャンリゾートの『風待ちテラス』では、「日向夏クリームチーズのカルゼット」など、宮崎の音楽祭らしいネーミングのパンが登場します。さらに、宮崎の特産物のマンゴーを使用した「チーズ饅頭」などのお菓子も♪

これらは、4/28(土)～5/31(木)の期間限定で販売されるほか、4/28には、サテライト公演「徳永二男『魅惑のタンゴ』」の会場(新富町文化会館)でも販売されます。ぜひ、チェックしてみてください♪

宮崎観光ホテルの『Prato』では、音楽祭期間中、職人の技が光る「ピアノケーキ」と、8つのミニケーキがセットになった「ミュージックフェスティバル」が、それぞれ1日10個限定で販売されるほか、音符の形をしたパンなどが販売されます。

5/3(木・祝)に開催する『500円コンサートの日』では、劇場でも音符のパンなどが販売される予定です。どうぞ、お楽しみに♪



ミュージックフェスティバル

INFORMATION IV

★ 音楽祭へのプロローグ ～宮崎国際音楽祭事務局だより～



演奏会(5)に出演する合唱団の練習風景
 3月中旬から練習に励んでいる合唱団。今回は、歌劇「蝶々夫人」に挑戦します。4/8には、指揮を務める広上淳一さんが来県し、自ら指導！愛用のピアノで曲のニュアンスを伝えながら、ユーモアあふれる指導で、終始和やかな雰囲気の中練習が行われました。



音楽祭をピクチャーツリーでPR！

過去の音楽祭のコンサートの様子やリハーサル風景などの写真パネルを、劇場の1Fフロアや宮崎市内のホテルロビーに展示しています。出演者の表情や音楽祭の熱気やにぎわい、その時の感動が写真で甦ります。まだ一度も音楽祭を体験したことがない方もぜひご覧ください。



公式プログラムに掲載！

今回が「初出演」となる宮崎出身の3人のアーティスト、米良美一さん、大萩康司さん、藤木大地さんへの豪華インタビューが実現。終始笑いに包まれたインタビュー記事は公式プログラム(定価500円)に掲載しますので、ぜひご覧ください！

お問合せ

宮崎国際音楽祭事務局 TEL.0985-28-3208

〒880-8557 宮崎市船塚3-210 公益財団法人 宮崎県立芸術劇場

宮崎国際音楽祭

検索



facebook 随時更新中！「フォロー」と「いいね！」お待ちしています。 <http://www.mmfes.jp>